

Ⅱ類 教養試験

【例題1】

インターネットに関連する犯罪や社会問題に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. スパイウェアとは、実在のサービスや企業をかたり、偽のメールなどで偽サイトに誘導し、ID やパスワードなどの情報を盗んだり、マルウェアに感染させたりすることである。
- イ. ランサムウェアとは、いたずら目的でスマートフォンの画面上に不快な画像などを表示させるコンピュータウイルスである。
- ウ. 災害時に SNS で虚偽の投稿をすることは、人命救助や復旧活動に深刻な影響を及ぼすおそれがあり、悪質なデマ情報を投稿した人が罪に問われることがある。
- エ. サイバー攻撃のうち、公的組織などのウェブサイト不正にアクセスして、そのウェブサイトの内容を改ざんする行為は、Dos 攻撃又は DDos 攻撃と呼ばれる。
- オ. 匿名・流動型犯罪グループとは、SNS や求人サイトを通じて結び付いた犯罪集団である。メンバーを入れ替えながら活動するので、組織の把握やメンバーの特定が容易でないという特徴がある。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, エ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, オ

(正答：5)

Ⅱ類 教養試験

【例題 2】

二つの袋 P, Q があり, 袋 P には赤玉 3 個と白玉 1 個の計 4 個が, 袋 Q には赤玉 2 個と白玉 4 個の計 6 個が入っている。いま, 二つの袋の中から玉を無作為に 1 個ずつ取り出すとき, 取り出した玉が赤玉と白玉 1 個ずつである確率はいくらか。

1. $\frac{5}{12}$

2. $\frac{11}{24}$

3. $\frac{13}{24}$

4. $\frac{7}{12}$

5. $\frac{2}{3}$

(正答 : 4)